

# 自主防災ニュース Vol.14

今年度も校区自主防災会の活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

今回は防災ではなくて防犯のお話です。

小学校から下校した後一人で留守番している女の子を狙って性的暴行を繰り返していた男が1月に吹田市で逮捕されました。

やむを得ず一人で留守番をしないとイケないこともあると思います。この機会にご家庭でも留守番の仕方について話し合っただけであればと思います。

## 今日はママがお仕事なので帰ったら家で一人。下校時は何に気を付ける??

- できるだけ一人で帰らない。お友達と一緒に帰るようにしましょう。
- お留守番かどうかに関わらずホイッスルや防犯ブザーは必ず身に着けておきましょう。すぐに鳴らせるかどうか時々練習を。電池式のブザーは電池切れにも気を付けて！
- 家のカギを持っている時は周りにカギを見せないこと。ヒモにつけたカギを振り回すなんてもってのほかです！ 悪い人が見ている「この子の家は大人が誰もいないな」と気付いてしまうかもしれません。
- 下校中はこまめに後ろを振り返るようにしましょう。交差点や横断歩道などのタイミングや、自宅の敷地内に入る時などに周囲を見回して、いつもと変わったことがないか確認します。誰かが後ろをついてきたり、危険を感じた時は学校に引き返す、コンビニなどで助けを求めるとようにしましょう。特に家のカギを開ける時は周囲に警戒を！ 誰もいなくても「ただいま！」と声を掛けながら家に入りましょう。
- マンションのエレベーターに乗る時も、知らない人と二人きりになりそうになったら「お先にどづそ」と譲ってタイミングをずらすようにしましょう。エレベーターに鏡がついている場合は乗り込む前に後ろから人がついてこないかを確認する習慣をつけましょう。



## お留守番中に気を付けることは??

- 家の中に入ったらすぐに中からカギをかけましょう。玄関だけでなくベランダのカギもチェック！
- 大人がいない時はインターホンにも電話にも対応しないようにしましょう。宅配業者や電気業者を装った犯人に襲われた事例もあります。



## 地域の人にもできることがあります！

- 小中学生の下校時に合わせて犬の散歩や買い物に出るようにするだけでも防犯効果があります。見守りの大人の目を一人でも増やすことが犯罪の抑止効果につながります。
- 「こども110番の家」運動へのご協力をお願いします。これも抑止効果になります。